

■講師プロフィール

小松 成美 (こまつ なるみ) ノンフィクション作家・兵庫県立大学客員教授

1962年2月25日神奈川県横浜市生まれ。専門学校で広告を学び、1982年毎日広告社へ入社。その後、放送局勤務などを経て、1990年より本格的に執筆を開始する。主題はスポーツ、映画、音楽、芸術、旅、歴史など多岐にわたる。情熱的な取材と堅い筆致、磨き抜かれた文章にファンも多い。2014年4月より、兵庫県立大学リーディング大学院にて、客員教授を務める。2014年6月、高知県観光特使就任。近書に「仁左衛門恋し」(徳間文庫カレッジ)がある。

■発表者プロフィール

宮 英司 (みや えいじ) 高知大学非常勤講師・一宮幼稚園長

1950年高知市生まれ。高知大学大学院修士課程修了。潮江中・旭中で社会科担当の教員生活。高知市教育委員会学校教育課長時代に「小中学生のための坂本龍馬物語」を執筆・編集。高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会理事、高知市立寺田寅彦記念館友の会幹事など。元公立中学校長(横浜中・青柳中・伊野南中)。名刺には「社会科教育／授業づくり／龍馬の話」と記載。

鈴木 典子 (すずき のりこ) 池道之助5代目

高知県土佐清水生まれ。土佐清水高校を卒業後、キリスト教会に入り、以来48年間教会の奉仕一筋現代に至る。池道之助5代目子孫。著書に「池道之助日記 思い出草(上・下)」。現代龍馬学会員。

森本 琢磨 (もりもと たくま) 高知市立龍馬の生まれたまち記念館学芸員

1981年土佐市生まれ。高知学芸高等学校卒業、奈良大学文学部史学科卒業。土佐山内家宝物資料館、高知県立坂本龍馬記念館の臨時職員を経て、2014年1月より高知市立龍馬の生まれたまち記念館学芸員として勤務。

柴崎 賀広 (しばさき よしひろ) 現代龍馬学会会員 世界龍馬楽校主宰

1956年福岡県北九州市生まれ
1981年長崎大学水産学修士課程修了
元「龍馬の銅像建つうで会会長」
元「長崎龍馬会会長」
現、龍馬研究会県外幹事、坂本龍馬財団会員

椿原 庸夫 (つばきはら つねお) 現代龍馬学会会員

1942年北海道清里町生まれ。早稲田大学、大宅壮一東京マスコミ塾卒。PR会社、政治家秘書、映像制作プロデューサーを経て、(株)自由広報センター代表取締役。国政などの選挙キャンペーンをはじめ、『日本人の系譜』など出版物の企画編集多数。著書に「日本一の龍馬像を建てた若者たちの物語」(東京図書出版)。現在、北海道文化審議会委員。

亀尾 美香 (かめお みか) 高知県立坂本龍馬記念館主任学芸員

高知市生まれ。中央大学大学院博士後期課程単位取得退学。八王子市郷土資料館学芸員を経て平成23年より現職。論文「慶応三年の高野山出張に関する一考察」他。担当企画展「土佐藩探索御用役」がみた幕末」「土佐の武術」「風刺画にみる幕末社会」他